

「淀川区将来ビジョン 2029（案）」に対するご意見の要旨と淀川区の考え方

通し 番号	該当箇所	いただいたご意見の要旨	ご意見に対する考え方
1	第2章 淀川区の概況 交通・産業 (4ページ)	<ul style="list-style-type: none"> <li>新大阪駅周辺地域のまちづくりについては、リニア中央新幹線や北陸新幹線等のプロジェクトにかかわらず、もっとゆっくり考えてほしい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>令和7年6月に国の関係行政機関や民間事業者等と大阪府・大阪市で構成される新大阪駅周辺地域都市再生緊急整備協議会により、新大阪駅周辺地域（新大阪・十三・淡路）において、20年から30年先を見据えた新しいまちづくりを進めるため、まちづくりのめざすべき大きな方向性を示す全体計画として「新大阪駅周辺地域まちづくり方針」が策定され、合わせて各エリアのエリア計画として「新大阪駅エリア計画」や「十三駅エリア計画」が示されました。</li> <li>淀川区としましては、20年から30年先を見据えて、新大阪駅周辺地域全体のまちづくりの活性化をめざし、新大阪駅周辺地域都市再生緊急整備協議会のもとに設置されている新大阪駅周辺地域まちづくり検討部会や各種検討会に参画するとともに、情報発信に取り組んでまいります。</li> </ul>
2	第4章 施策展開の方向性 1 安全・安心 に暮らせるま ちづくり (7ページ)	<ul style="list-style-type: none"> <li>新大阪駅周辺の帰宅困難者に対する取組は良い。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「淀川区将来ビジョン 2029（案）」にお示ししましたとおり、新大阪駅周辺の帰宅困難者対策を含め、防災・減災対策を進めてまいります。</li> </ul>

3	<p>第4章 施策展開の方向性 1 安全・安心に暮らせるまちづくり (7～10 ページ)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「安全・安心に暮らせるまちづくり」のために、大阪府市が誘致しているカジノ建設に伴う治安悪化やギャンブル依存症対策について、淀川区として取り組むことを明記してほしい。 淀川区は、カジノ・治安悪化・ギャンブル依存症対策と無関係ではないはずです。カジノ下で混乱が起きる前に、どのような影響が想定され、どのような対策が必要なのか、それがビジョンでないでしょうか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>淀川区将来ビジョンは、淀川区の基礎自治行政を総合的に推進していく上での中期的な理念として、区のめざすべき将来像と、その実現に向けた施策展開の方向性などをとりまとめ、区民の皆さまに明らかにするものです。</li> <li>したがって、淀川区の区域内の基礎自治に関する施策等以外の項目については、淀川区将来ビジョンでお示しするものではないことをご理解ください。</li> <li>なお、大阪 IR の実現に向けて、治安対策やギャンブル等依存症対策については、大阪府・市と IR 事業者が着実に取組を実施してまいります。</li> </ul>
4	<p>第4章 施策展開の方向性 2 誰もが健やかで子育てや教育環境が充実したまちづくり (12 ページ)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>支援が必要な人たちは、中学生で人生は終わりではありません。 高校生になっても、成人しても、切れ目のない支援が必要ではないでしょうか。「身を切る改革」の一環かもしれませんが、絶対に中学生まで、身を切ってはいけません。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>淀川区では区内相談支援機関等と連携し、どのような世代であっても、相談内容に応じて関係機関と連携し、適切な支援につなげています。</li> <li>その中でも特に重点を置いて、こどもに対する重大な虐待をゼロにすることを目標とし、妊娠期から中学生までを対象に、多様な支援策の一つとして「淀川区版ネウボラ」を実施しています。</li> </ul>
5	<p>第4章 施策展開の方向性 3 人々のつながりや魅力あるまちづくり (15 ページ)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>民泊は、「迷惑施設」と揶揄されることもあり、区内にも民泊があり、騒音・ゴミ・下水・犯罪行為など様々なトラブルを抱えています。 民泊について、どのような将来ビジョンなのか、触れるべきではないでしょうか。</li> <li>民泊そのものを止めることも検討してほしい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>民泊は、観光客の宿泊ニーズに応え一定の役割を果たしてきているものと考えられる一方で、民泊施設数の大幅な増加に伴い、周辺地域の住民とのトラブルや苦情が増加し、様々な課題が生じていると認識しております。</li> <li>苦情や生活環境への悪影響の拡大防止並びに既存民泊の適正化については、市長を筆頭に関係局連携して取り組んでおります。</li> </ul>

6	<p>参考資料 淀川区のデータ (16～22 ページ)</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「参考資料 淀川区のデータ」が示されていますが、淀川区内の民泊の推移も入れてほしい。 民泊は、「迷惑施設」と揶揄されることもあり、騒音・ゴミ・下水・犯罪行為など様々なトラブルを抱えており、どのような将来ビジョンなのか、触れるべきではないでしょうか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「参考資料 淀川区のデータ」につきましては、「淀川区将来ビジョン 2029 (案)」でお示ししている施策に関連するデータについて掲載しておりますため、民泊の推移に関するデータは掲載しておりません。</li> <li>なお、保健所が、民泊の施設数、苦情件数等の推移を公表しています。</li> </ul>
7	<p>その他</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「淀川区将来ビジョン 2029」についてなら、都構想や副首都構想など、淀川区の将来についてのビジョンを示すべき。 副首都構想や都構想が実現すれば、2029年に淀川区は消滅しているのではないのでしょうか。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>淀川区将来ビジョンとは、淀川区の基礎自治行政を総合的に推進していく上での中期的な理念として、区のめざすべき将来像と、その実現に向けた施策展開の方向性などをとりまとめ、区民の皆さまに明らかにするものです。</li> <li>したがって、淀川区の区域内の基礎自治に関する施策等以外の項目については、淀川区将来ビジョンでお示しするものではないことをご理解ください。</li> </ul>